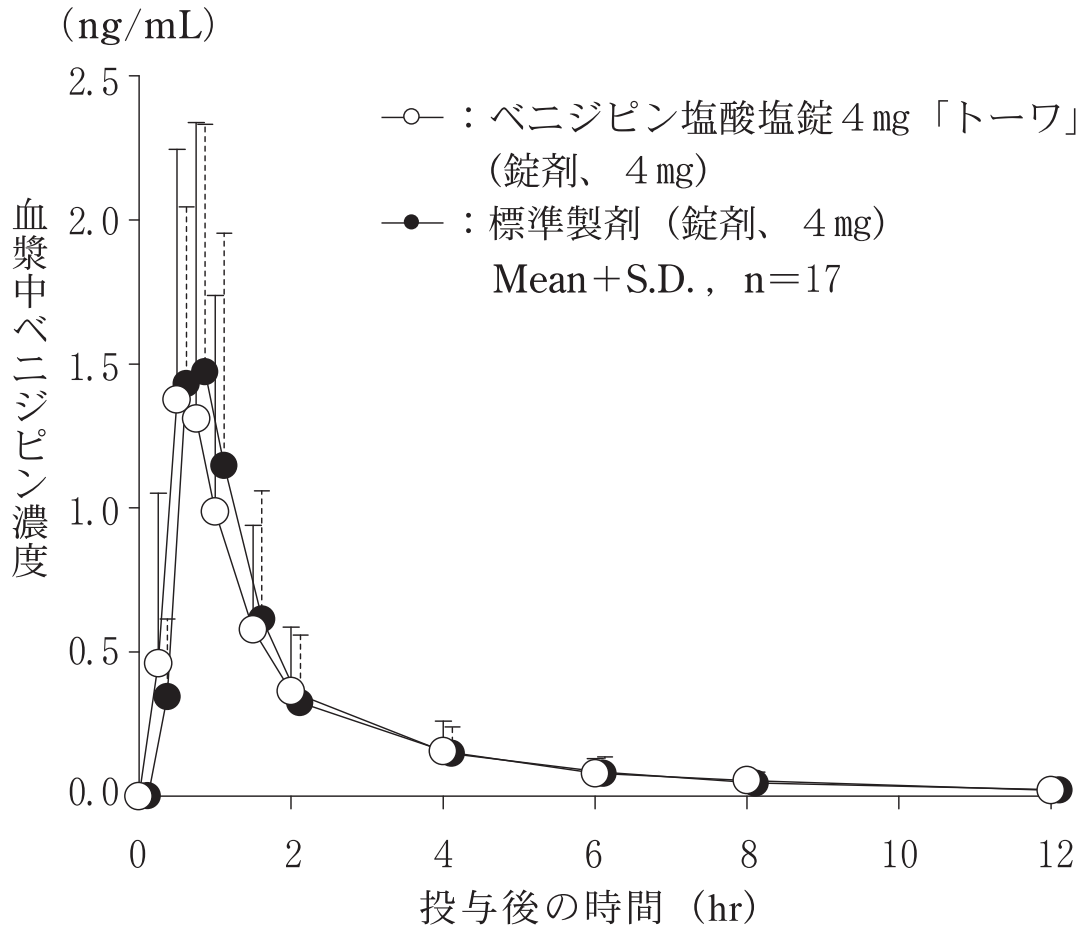


ベニジピン塩酸塩錠 4mg「トーワ」の生物学的同等性に関する資料

ベニジピン塩酸塩錠 4mg「トーワ」と標準製剤を、クロスオーバー法によりそれぞれ1錠（ベニジピン塩酸塩として 4mg）健康成人男子(n=17)に絶食単回経口投与して血漿中ベニジピン濃度を測定し、得られた薬物動態パラメータ(AUC、Cmax)について 90%信頼区間法にて統計解析を行った結果、 $\log(0.80) \sim \log(1.25)$ の範囲内であり、両剤の生物学的同等性が確認された¹⁾。



薬物動態パラメータ

	判定パラメータ		参考パラメータ	
	AUC ₁₂ (ng·hr/mL)	Cmax (ng/mL)	Tmax (hr)	T _{1/2} (hr)
ベニジピン塩酸塩錠 4mg「トーワ」 (錠剤、4mg)	2.574 ± 1.338	1.898 ± 0.864	0.66 ± 0.29	3.66 ± 0.72
標準製剤 (錠剤、4mg)	2.593 ± 1.368	1.756 ± 0.778	0.65 ± 0.18	3.61 ± 1.40

(Mean ± S.D., n=17)

血漿中濃度並びに AUC、Cmax 等のパラメータは、被験者の選択、体液の採取回数・時間等の試験条件によって異なる可能性がある。

1) 保田 国伸ほか：医学と薬学，55(3)，409，2006

